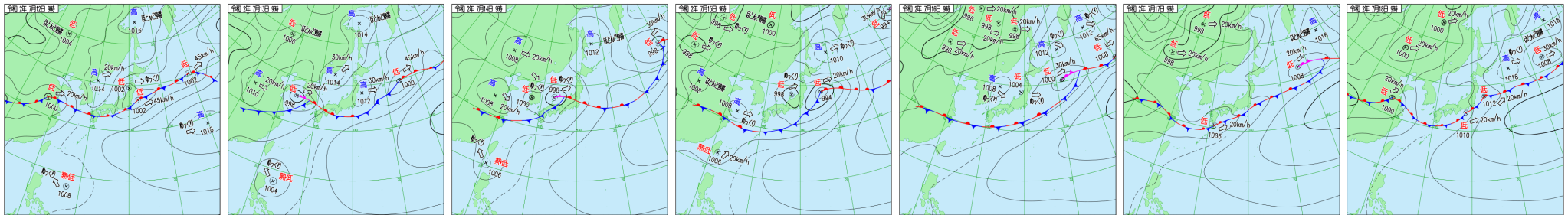


■天気図（7月12日～7月18日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

12日、熱帯低気圧がフィリピンの東海上をゆっくり北西進。梅雨前線は華中から九州を通り、四国～関東の太平洋沿岸にかけてのびた。13日は梅雨前線上の低気圧が黄海を東進。午後には山陰沖の閉塞点に新たな低気圧が発生し、黄海の低気圧は前線と切り離された。14日は前線を伴った低気圧が本州の日本海側を東進。梅雨前線は西～東日本を通過し、夜には太平洋側へ抜けた。15日は梅雨前線上の低気圧が日本の東へ離れ、梅雨前線は本州の南に南下。オホーツク海からは高気圧が張り出してきた。台湾付近の熱帯低気圧は、午後3時には解析されなくなった。16日、梅雨前線は奄美付近から本州の南に停滞し、本州付近は日本海に中心を持つ高気圧に覆われた。17日は梅雨前線が本州南岸まで北上。前線上に発生した低気圧が本州南岸を東進した。18日も引き続き梅雨前線が本州南岸に停滞。前線上の低気圧が東日本の太平洋沿岸を東へ進んだ。

■降水

12日は停滞する梅雨前線の影響で、西～東日本に活発な雨雲がかかった。特に、熊本県山都では24時間降水量が367.5mmに達し、観測史上1位の値を更新した。また、北日本では日本海側から接近した低気圧の影響で、局地的に激しい雨が降った。北海道の岩見沢市岩見沢付近や三笠市付近では1時間に約100mmの猛烈な雨が解析され、記録的短時間大雨情報が発表された。13～14日にかけては、西～東日本の広範囲で雨が降り、特に、西日本の日本海側には活発な雨雲が次々と流れ込み、山口県萩市見島では13日、50年に1度の記録的な大雨になった。14日には、断続的に降り続いた激しい雨の影響で、島根県江の川下流では8カ所で氾濫が発生。家屋の浸水などの被害が出た。15日は梅



雨前線が本州の南に南下したものの、本州付近は梅雨空が続いた。北陸や東北では、上空に寒気を伴った低気圧の影響で、局地的に強い雨が降った。17日は梅雨前線が本州南岸まで北上。沖縄や奄美、近畿～関東などで激しい雨が降った。18日は東日本の太平洋側に活発な雨雲が流れ込み、静岡県石廊崎では1時間に51.5mmの非常に激しい雨が観測された。

■気温

12日、東日本の太平洋側では暑さが厳しく、東京都心では最高気温が32.5℃を観測した。13日は日差しが少なく、冷たい北東風が流れ込んだ影響で、東日本や近畿、中・四国で梅雨寒となった。15日、東京都心では雨の影響もあり、最高気温は22.0℃と5月中旬並みの気温になった。16日は沖縄県波照間でも最高気温が35.0℃と猛暑日を記録。7月の1位の値を更新した。18日、北海道の日本海側やオホーツク海側では、上空の暖かい空気や日差しの影響で、気温がグングン上昇。上川地方旭川では最高気温が30.9℃と真夏日になった。

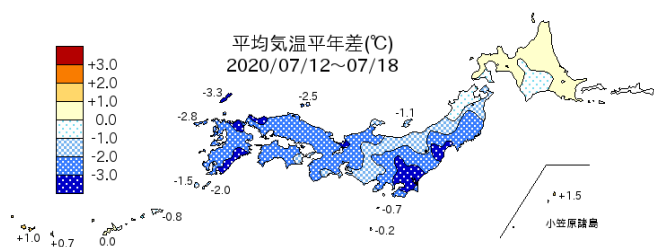
■今期間（7月12日～7月18日）の天候のまとめ

平均気温は、梅雨前線の影響を受けたことで、曇りや雨の日が続いた九州～東北の各地で平年より低くなった。特に、東京では平均気温が平年より3.5℃も低くなった。一方、北海道では、日照時間が長くなった日本海側やオホーツク海側を中心に、平均気温が平年並みか平年をやや上回った。

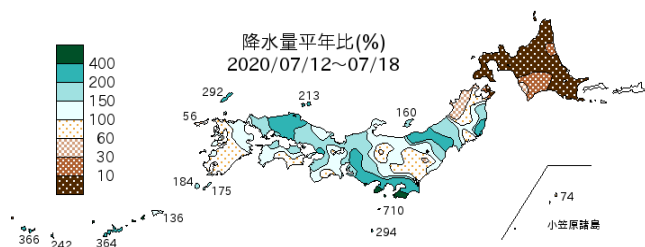
降水量は、梅雨前線や低気圧の影響で、東北や東日本の太平洋側、西日本の日本海側で平年より多くなった。特に、伊豆半島や房総半島では平年の4倍以上の雨量となり、三宅島では平年の7倍以上の雨量となった。一方、北海道では降水量が平年を大幅に下回り、札幌や旭川では0.0mmと全く雨が降らなかった。

日照時間は、北海道の日本海側やオホーツク海側で平年を上回り、札幌では平年の約1.5倍と特に長くなった。一方、その他の各地では日照時間が平年を下回った。特に、東北の太平洋側では平年を大幅に下回り、仙台では今期間の日照時間が0%と極端に短くなった。

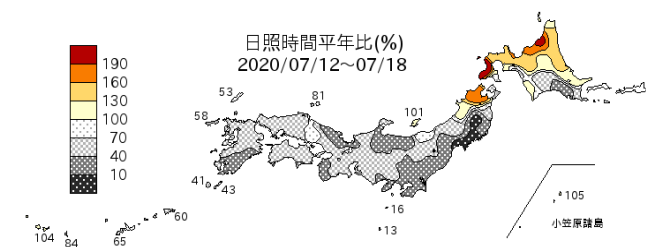
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（%）



■日照時間の平年比（%）



札幌	20.6 (+0.4)	旭川	20.3 (+0.3)
網走	16.9 (+0.3)	釧路	15.4 (+0.3)
室蘭	17.9 (+0.2)	秋田	22.2 (-0.4)
仙台	18.6 (-3.3)	前橋	21.6 (-3.3)
東京	21.4 (-3.5)	長野	21.8 (-1.7)
新潟	22.6 (-1.4)	金沢	22.5 (-2.5)
名古屋	24.0 (-2.3)	大阪	24.3 (-3.1)
松江	22.6 (-2.5)	広島	24.5 (-2.5)
高知	24.5 (-2.2)	福岡	24.0 (-3.2)
長崎	24.2 (-2.6)	宮崎	24.1 (-3.4)
鹿児島	25.2 (-3.0)	那覇	28.9 (0.0)

札幌	0.0 (0)	旭川	0.0 (0)
網走	2.0 (9)	釧路	0.5 (2)
室蘭	4.0 (10)	秋田	19.0 (36)
仙台	114.0 (239)	前橋	49.5 (107)
東京	74.0 (217)	長野	35.5 (93)
新潟	159.0 (271)	金沢	113.5 (172)
名古屋	113.0 (222)	大阪	78.0 (190)
松江	153.0 (203)	広島	129.5 (209)
高知	54.5 (78)	福岡	82.0 (116)
長崎	75.0 (111)	宮崎	41.0 (73)
鹿児島	46.5 (73)	那覇	124.5 (364)

札幌	151	旭川	125	網走	131
釧路	23	室蘭	116	秋田	116
仙台	0	前橋	38	東京	18
長野	39	新潟	86	金沢	41
名古屋	56	大阪	48	松江	54
広島	58	高知	59	福岡	42
長崎	53	宮崎	30	鹿児島	38
那覇	65				